とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	多摩市鶴牧１－２５－２
園名	キッズサポート多摩　めぐみクラブ

１．活動のテーマ

<テーマ>

水

<テーマの設定理由>

生活の中で雨天時、空や地面をじっと見つめる姿や手洗いの際に水道から出る水を指先でつかもうとする子どもたちをみて、クラスが興味をもつ水をテーマとした。

２．活動スケジュール

① 雨天時に傘をさし雨が傘にあたる音を聞いたり、傘につく水滴に気が付く。7 月 12 日（金）
② 水遊びを通して水の感触を楽しむ。またボウルをはじく水の音を聞いてみようとする。7 月 19 日（金）
③ 水槽にスポイトを使用して色水をたらし、色の広がりを見てみる。10 月 3 日（水）
④ 部屋を暗くし、水槽に懐中電灯の光を当てて色水の動きを観察する。10 月 4 日(木)
⑤ 水槽にホワイトボード用マーカーで描いた絵を浮かばせ、様子を観察する。12 月 3 日（火）

３．活動のために準備した素材や道具、環境の設定

① 素材や道具　ビニール傘
　環境設定　雨の日
② 素材や道具　ジョウロやボウル
　環境設定　水遊び中に子どもにボウルを持ってもらい、上から保育者がじょうろから水を流した。
③ 素材や道具　水が入った水槽、２色の色水、スポイト
　環境設定　　机、椅子を設置し、見やすいように２グループに分けた。
④ 素材や道具　③同様、懐中電灯
　環境設定　　部屋を暗くし、水槽に懐中電灯の光をあてた
⑤ 素材や道具　水が入った水槽、ホワイトボード用マーカー、下敷き
　環境設定　　廊下に机を置きその上に水が入った水槽を用意した。
　　３名ずつ子どもを呼び、順番に保育者が描いた絵が水に浮かぶ様子を観察した。

４．探究活動の実践

＜活動の内容＞

① 雨が降った日に一人もしくは二人ずつ外に出てビニール傘を差し、傘越しに雨の動きを観察したり傘に雨があたる音を聞こうとしてみる。
② ボウルを持った子どもをめがけ、保育者がジョウロの水を流す。
③ 水が入った水槽にまずは保育者がスポイトですくった色水を混ぜる。
その後子ども一人ひとりにスポイトを渡し、色水を垂らしてもらう。2 色用意したので色の交わりも観察する。
④ 部屋を暗くし、水が入った水槽に懐中電灯の光を当てる。
子ども達は順番でスポイトを使って色水を入れていく。
⑤ ホワイトボードマーカーでいくつか下敷きにイラストを記入し、水が入った水槽に少しずつ浮かばせる。その様子を見たり、浮いた絵をさわって感触を確かめてみる。
またスプーンで絵を救ってみようとする。

＜

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり〉

① まずは保育者が子どもへ外は雨が降っていることを知らせた。すると「あめだ」「見に行く」との声があったので一人もしくは二人ずつ誘い、ビニール傘を持って外に出掛けた。保育者がビニール傘をさし、子どもの目線になってしゃがんだ。するとビニール傘越しに雨の動きをじっと観察していた。空から雨が降ってくる様子を見て雨をつかもうと手を伸ばしたり、傘にあたる雨をじっと見たり、傘をはじく雨の音を聞いていた。保育者が「あめだね」「つめたいね」など声をかけると同じく「あめだ」と言葉にする子どももいた。
② 水遊びの日にステンレス製のボウルを用意した。保育者が高い位置からボウルをめがけてジョウロから水を流した。するとジョウロから流れてくる水の動きを見上げてみていた。さらに水がボウルをはじく様子をじっと見たり、ボウルに当たる音を聞いていた。スコップを手に取り、流れてくる水をスコップで直接よそう子もいた。
③ 事前に水が入った水槽やスポイト、色水を用意し「実験してみよう」と子どもたちを誘った。まずは保育者がスポイトを使って色水を入れた。すると「すごいね」「あおだね」などの声があった。次に子どもたちの実践へ移行した。一人の子どもにスポイトで色水を混ぜる作業に誘った。「やりたい」と意欲的に挑戦していた。その様子を見た他の子も次々に「やりたい」との声が挙がったので順番に行った。他の子がスポイトで色水を入れる作業をしている際にも集中して見入っていた。
色水がゆっくりと水の中に浸透していく様子や他の色と混じった様子をじっと見て 「あかだね」「あおだね」と言葉にする児もいた。
④ 保育者が部屋を暗くし水槽を用意すると何かをやるということに気が付き自然と椅子に座った。③同様懐中電灯の光が当たった水槽に、スポイトで救った色水を順番に入れていった。色水の動きを見て「混ざったね」等言葉にして知らせる様子があった。
⑤ 保育者が絵を描いている様子を見て「おさかなだ」「まるだ」等描いた絵を当てていた。
保育者がゆっくりと絵を描いた下敷きを水の入った水槽に入れると興味津々に見ていた。浮かんだ絵を直接触ろうとしたりスプーンでよそっていた。

5．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

手洗い時など普段何気なく使用している水だが子どもの様子に着目すると水の動きをじっと見たりと大人と違った視点で観察していることに気付いたため研究テーマとした。
様々な実験を通して同じ水でも時によって違う動きをしたり音が出たりするということに気が付くことができた。
また実験する機会を作ることができて良かった。